

ご利用いただくお客さまへ

(1) お客さまへの大切なお願い

～渋滞緩和へのご協力のお願い～

- ・ 渋滞予測を参考に分散利用にご協力をお願いします。
- ・ 渋滞・事故予防のため、上り坂で速度低下に注意するとともに、むやみな車線変更は控え、追い越し時以外は走行車線を利用する「キープレフト」にご協力をお願いします。

～安全走行のお願い～

- ・ 車両火災や車両故障の原因となるエンジントラブル、タイヤバーストなど車両の故障を未然に防ぐため、出発前の車両点検をお願いします。
- ・ 高速道路での落下物は、重大な事故につながります。出発前の確認はもちろん、長距離を移動するときにはロープの緩みがないかなど、SA・PAで再確認していただくようお願いいたします。
- ・ 後部座席を含めて、必ずすべての座席でシートベルトを着用してください。
- ・ 交通混雑期は本線だけでなく休憩施設も混雑します。給油やトイレはゆとりをもって済ませていただき、適度な休憩を取って安全運転を心掛けてください。
- ・ 長時間の運転は事故のもとです。
運転中に「眠気」や「疲れ」を感じたら、決して無理せず早めの休憩をお願いします。
- ・ 暑い日は車内にいる間でも熱中症リスクがあります。熱中症を防止するために、エアコンを適切に利用して車内を快適な温度に保つとともに、こまめな水分・塩分の補給をお願いします。
- ・ 渋滞の中や末尾での追突事故が多く発生しています。わき見運転をせず、渋滞末尾では早めのハザードランプで後続車に合図をするなど、追突事故の防止を心掛けてください。
- ・ スマートフォンなどを使用しながらの運転は道路交通法違反です。
非常に危険ですので、絶対におやめください。
- ・ 二輪車の事故が発生しています。
交通・気象状況をしっかり把握し、十分な車間距離をとって、安全な速度で走行してください。
渋滞中の車両追い抜きは危険ですのでおやめください。
- ・ 高速道路で人がはねられる事故が発生しています。
事故や故障の場合は、ハザードランプや発炎筒、停止表示器材で後続車に合図をし、ガードレールの外側など安全な場所への退避および非常電話などで通報してください。
- ・ 道路の異常は、非常電話または道路緊急ダイヤル『#9910』でお知らせください。

無くそう逆走 ー高速道路は一方通行ですー

- ・ 逆走は命にかかわる危険行為です。Uターン、バックは厳禁です。
- ・ 神奈川県内の東名高速道路を逆走し衝突事故を起こした事例や、栃木県内の東北自動車道、山梨県内の中央自動車道では逆走による死亡事故も発生しています。逆走は、逆走車両だけでなく衝突された車両の運転手や同乗者の命を奪う重大事故につながります。



神奈川県での逆走事例



山梨県での逆走事例



千葉県での逆走事例

- ・ 逆走情報を見聞きしたら速度を落とし、十分な車間距離をとって前方車両の動向を注視しましょう。詳細は以下をご参照ください。

<https://www.e-nexco.co.jp/activity/reverse/>

(2) お客さまサービスの取組み（混雑対策）

渋滞末尾への追突注意喚起対策や休憩施設での駐車場整理員の配置、臨時トイレの設置、大型車駐車マスの確保などお客さまサービスの強化に取り組めます。

[対策例]

①上り坂などでの速度低下注意喚起



②渋滞末尾などでの追突注意喚起



③休憩施設などでの駐車場整理員の配置



④臨時トイレの設置



⑤大型車駐車マスの確保



(参考①)道路情報板での渋滞延伸情報の提供



首都圏の一部区間の高速道路では、渋滞が増加傾向の場合に、道路情報板に赤い三角マーク  を表示しています。経路選択のご判断にお役立てください。

(参考②)大型車短時間限定駐車マス(実証実験中)



ご利用の際は、案内看板・路面標示に従い駐車後60分以内にご出発をお願いします。